

祝 KSC30 周年

神戸市シルバーカレッジ

同窓会会報



27号

2023年11月



2023年9月23日(土) 神戸新聞 朝刊

音楽療法に取り組み歌手の山崎小夜子さん(44)＝西宮市＝が、歌唱力を磨いて老化を防ぐ教室「シンペンコロリ声筋を鍛えよう!」を10月5日から、兵庫県ミュージアム(神戸市兵庫区)で開催する。好きな歌謡曲、童謡などを思い切り歌うことで、足腰の筋力をトレーニングし、記憶や聴覚を助ける効果がある。自身も同僚が亡くなった後、音楽療法を学んだ経験があり、音楽の魅力を幅広く伝える。(津谷勉英)

音楽療法に取り組む

西宮の歌手 山崎小夜子さん



気持ちよく歌い「声筋」鍛えよう



神戸市シルバーカレッジ
〒651-1106 神戸市北区しあわせの村 1-16
URL <http://kobe-sc.org/>

「会報 編集・発行」KSC同窓会編集委員
(お問い合わせ) 同窓会ホームページ
URL <http://kscalumni.yokochou.com/>



同窓会 「秋の音楽祭」

(日 時) 令和5年11月5日(日)
14:00~16:00
(場 所) KSC カレッジホール
(出演者) 声楽家 山崎小夜子さん、兵庫県警察音楽隊のみなさん。
(参加者) 204名

穏やかな小春日和の中、同窓会主催「秋の音楽祭」が開催されました。木村俊子(国際24期)さんの司会進行で行われ、始めに、水越同窓会会長の挨拶があり、今回の音楽祭は、母校の30周年を祝う記念行事であることを述べ、自身がカレッジ生活でクラス、クラブ活動、ボランティア活動を通じて多くの友人、知識・知恵を得たこと、またその成果を卒業後も建学精神の「再び学んで、他のために」をモットーに、社会に還元できたことを話されました。

水越幸代同窓会会長

次に、シルバーカレッジ前田学長からは、平成5年9月にシルバーカレッジが開校され、今年度で30周年を迎えることとなり、コロナ禍の大変な時期は、授業もリモートで行った事などを語られました。

前田 潔 学長

「第一部」山崎小夜子コンサート

(開演時間) 13:30~14:30
相愛大学音楽学部ご卒業の声楽家・音楽療法士の山崎小夜子さんは、持ち前の美しく伸びやかな歌声で、ピアノ伴奏を交えながらポピュラーソングを中心に、クラシックやジャズなどを歌唱され、十八番の「灘の酒歌」も朗々と歌われ、会場の皆さんは聴き惚れていました。迫力の歌声は終始会場を魅了しました。

ホールジャンルプロ歌手

「山崎小夜子さん」

(演奏曲目)

ライムライトより「エターナリー」
星影のワルツ、やっとな節、など



原同窓会副会長から花束贈呈

「第二部」兵庫県警察音楽隊の演奏

(開演時間) 14:40~16:00
始めに、神戸北警察署の三戸森徹洋警部補の交通安全防犯講座を聞きました。続いて、兵庫県警察音楽隊の演奏と、カラーガード隊 Hopps による演技がありました。

兵庫県警察音楽隊の演奏は、歌謡曲、ラテンミュージック、ドリフターズなどと、幅広い演奏曲に女性警察官の踊りや「特殊詐欺」防止のパフォーマンスもあり、会場を沸かせました。

音楽隊の皆さんは、兵庫県の「安心して安全な街」を祈り、県内各地で活発なミュージックパトロールを展開されています。



水越同窓会会長から花束贈呈

(演奏曲目)
・《特殊詐欺被害防止啓発ソング》「詐欺犯にワン・ツー・パンチ」～歌ってなくそう詐欺被害～
・矢切の渡し、ジャパニーズグラフィティⅣ～弾厚作作品集～

最後に、シルバーカレッジの黒田常務理事から、コロナ禍でコミュニケーションも途切れがちだったが、やっと再開できて、本日は素晴らしい音楽祭を鑑賞させていただき有難うございましたと、御礼の言葉がありました。

会場は華やいだ雰囲気に入れ、楽しい音楽祭となりました



黒田徹常務理事

KSC 同窓会 「OB 作品展示会」

(開催期間) 10月10日(火)~
10月20日(金)まで。
シルバーカレッジのふれあいホールにて KSC 同窓会



の OB による絵画、写真、陶器、書道、短歌などいずれも力作の展示が行われ、多くの方(約150名)に鑑賞していただきました。

(広報担当 24 国際 蛭田武)